

地域の彩りをより美しく

11/27

令和元年度「花壇づくり講習会・寄せ植え教室」が実施されました

山村開発センターにおいて、令和元年度「花壇づくり講習会・寄せ植え教室」が開催されました。

この教室は、静岡県で実施している「花緑出張サービス」事業を活用したもので、町内花の会の会員26人が参加しました。

ふじのくに花の都しずおかアドバイザーである株式会社興農園の設楽氏を講師に招き、美しい花壇作りの基本や管理についての講義のほか、寄せ植えの際のデザインとアドバイスなどをいただきました。



●とても和やかな雰囲気にもまれた講習会となりました

恒久の平和を御霊に誓う

11/17

川根本町戦没者追悼式が実施されました

健康増進施設において、令和元年度戦没者追悼式が執り行われました。

当日は町遺族会の会員77人のほか、県議会議員など来賓12人が参加、祭壇に設けられた追悼之標に慰霊と平和への祈りを捧げました。

式典では「昭和から平成、令和へと時代が変わっても戦没者と戦争犠牲者への想いを忘れない」という慰霊の言葉が御霊へと送られ、3つの時代を通して培われてきた平和を絶やすことのないようにとの誓いが伝えられました。



●参列者により追悼之標へ献花が行われました

12/5

未来志向の井戸端会議

移住者懇談会が開催されました



●4つのグループにわかれ活発な議論が行われました

町が行っている移住・定住事業の一環として移住者懇談会が今回初めて開催され、会場となった上岸の風工房にはおよそ20の方が集まりました。

懇談会では「なぜ川根本町に移住したのか」「川根本町の良いところと悪いところ」「もっとこうなれば良いのと思うこと」という3つのテーマをもとに意見が交わされました。

懇談会の提案者であるエコティかわねの神東さんは「移住者が交流する機会がこれまでなかった。実際に移住した人たちからの話を聞き取ることで、今後の移住定住事業へのヒントが得られると思う」と話しました。

11/17

みんなで楽しむスポーツの秋

ワンタッチバレーボールの会が実施されました



●必ず4回タッチしてから返すのが特長のひとつです

中川根第一小学校体育館において、令和元年度ワンタッチバレーボールの会が開催されました。

このスポーツは本町で考案されたアレンジルールで行うバレーボールで、誰でも安全に楽しめるよう配慮されているのが特長です。

当日は6チーム50人が参加、歓声や笑いが起こる明るい雰囲気の中で、各チーム優勝を目指して互いに声を出しながら1回1回のプレーを楽しんでいました。

お茶への取り組みを紹介

12/7

全国農業担い手サミット in しずおかの現地研修会が行われました

12月5・6日に全国農業担い手サミットが静岡県で開催され、全国から約2千人の農業者が集まりました。5日には静岡市での全体会、6日には各地域での現地研修会が行われ、本町にも34人の農業者が訪れました。

参加者は尾呂久保地区で茶草場農法実践茶園を見学し、茶茗館で呈茶や手揉み茶の体験をしたあと、農林業センターで茶工場や横行機械などを視察しました。

参加者からは「町でここまでの設備を用意しているのには驚いた。お茶への熱意を感じた」などの感想が聞かれました。



●茶茗館の茶室では全品入賞茶の呈茶が行われました

万が一の場合に備える

11/24

消防団の中継送水訓練が実施されました

消火活動における消防団の連携を確認するため、複数の消防ポンプを使用した長距離送水訓練が徳山区内と接岨区内で実施されました。

訓練の指導に当たった静岡市消防局島田消防署川根北出張所の柘植司令補は「防火意識の高まりにより実災害での出動が減っている反面、団員の経験不足が課題となってきている。こういった訓練の機会を生かしてもらいたい」と話しました。



●ダム湖からの給水準備を行う消防団員